



GR TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup

GR 86/BRZ Race

2021.6.4-5

2021.6.11-13

Race Report

2021 June
Fuji Speed WAY
TGR Yaris CUP Rd.1



2021 June
AUTOPOLIS
86/BRZ Race Rd.3

2:32.3



FUJI SPEEDWAY
ENJOY! MOTORSPORTS



6.3 (Thu)

移動～設営



TGR Yaris CUPの記念すべき初戦。一六RACINGレースチームとしても新たな挑戦となる舞台は富士スピードウェイ（静岡県）。Yaris CUPは「よりお客様に近い環境下でレースに参加する」というコンセプトのもと、外部のアドバイザーを入れず、完全社内スタッフのみでチームを構成、チームメンバーも必要最小限でレースに臨む。

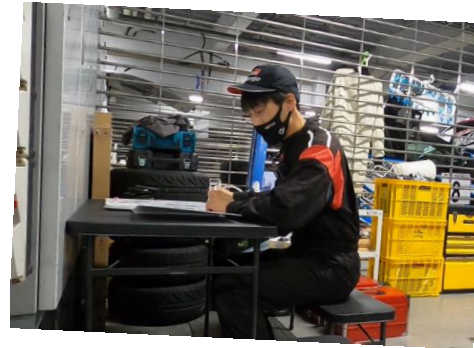
片道9時間（約750km）の道のりは、レースの醍醐味の1つだ。到着後すぐに自分たちのピットスペースを確保し明日からの走行に備える。

6.4 (Fri)

練習走行 占有走行

天候：雨

路面：Wet ~ Heavy Wet



この日は朝から雨。AM練習走行1本・PM専有走行1本を走行する予定だったが、昼以降大雨が降り、占有走行を断念。貴重な走行時間であったが、スピン車両が続出しており、中には大破している車両もあったため、結果的に正しい判断だったようだ。ヘビーウェットな路面の影響もあるが、ヤリスはFrディスクブレーキ/Rrドラムブレーキのため、前後のブレーキバランスが悪く、ブレーキが非常に難しい。ストレートでのブレーキでも車体が振れ不安定な挙動となる。ヤリスで初めて富士スピードウェイを走った感触は「怖い」の一言。

6.5 (Sat)

予選 決勝進出ならず コンソレーション 19位

天候：曇 → 晴
路面：Wet → Dry

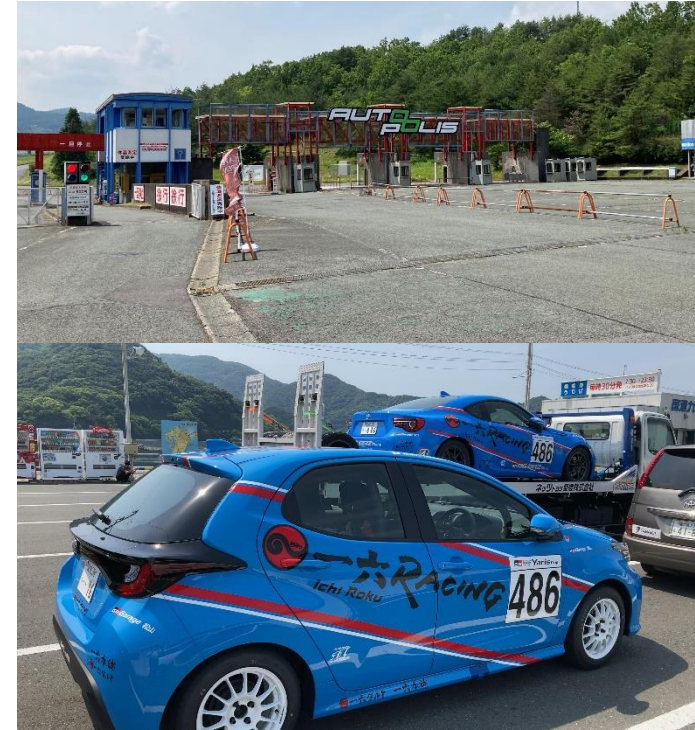


いよいよ予選の日。昨日までの雨がおさまっていたが路面は濡れたまま。
だが、予選が始まる頃には晴れ間も見え始め、予選走行中にはドライな部分も見えるようになる。
実質、ドライでの走行は初めてではあるが懸命にアタックを続けた。
しかし、タイムは振るわず決勝レース進出とはならなかった。
その後のコンソレーションはしっかり走り切り、初戦を無事完走。
次に繋げるチームとしての役目を果たした。

GR86/BRZ Race



6.10 (Thu) 移動／設営



2019年10月以来となる86/BRZ Race。
約1年半振りの舞台となるのはオートポリス(大分県)
コース全長4,674m 高低差52mというアップダウンの激しいサーキット。
今回は、7月31日開催予定のYaris CUP Rd.3オートポリス参戦に向け、
Yaris CUPドライバーの橋田(J.Spot問屋町)もドライバー兼メカニックとして参加した。不安定な天候の中、テントの設営を終え明日からの走行に向けた確認を全員で行う。

6.11 (Fri)

練習走行

天候：曇
路面：Dry



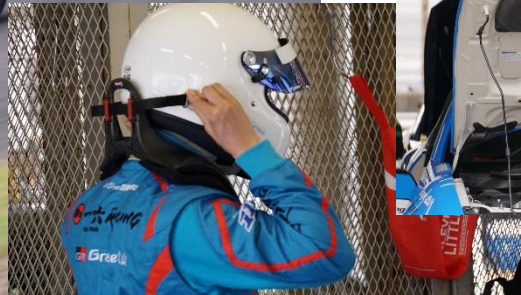
今シーズンからドライビングアドバイザーにTGRドライバーの松井孝允選手を迎え新たな体制で臨む。初日の練習走行は、2台ともたくさん練習走行を実施できた。それぞれ久しぶり・初めての車両の感触を確かめつつ徐々にペースを上げて走行していく。AP※はこれまでに走ってきたサーキットとは一味違ったコースレイアウトになっており、ライン取りなどが非常に難しい。苦戦しながらも、お互いに上々のタイムを記録し、良い感触でこの日を終えた。

※AP = オートポリス

6.12 (Sat)

練習走行
占有走行
車検

天候：曇/雨
路面：Dry/Wet



この日から86のみ走行。雨が降ったり止んだり路面の状況が不安定な中、新しい試みとして、占有走行前に予選を想定したタイム計測を行った。その走行でしっかりとベストラップを記録。占有走行はUSEDタイヤながらも全体の5番手につけるタイムを記録し占有走行を終える。走行終了後に車検では、車高が僅かに足りず急遽車高をあげてアライメントを取り直すというアクシデントもあったが、無事車検に合格。明日からの予選／決勝に向けて徐々に緊張感が高まっていく。

6.13 (Sun)

予選 4位
決勝 4位

天候：晴/曇
路面：Dry



- 予選 -

朝早くからサーキットに到着し、予選に向けた最終確認を行う。前日までのデータからタイムが出せるのは1周のみと確認していたため、コースインのタイミングを見計らい1周のみのアタック。難しいコースを上手くまとめ予選4位と高村自身最高位の順位につける。

- 決勝 -

しっかりと予選のポジションをキープし、安定した走行でチェッカーを受ける。惜しくも表彰台とはならなかったが、後続車両を引き離す見事な走りで今回のレースウィークを良い形で終えることができた。

まずは2021年のモータースポーツ活動が出来る環境に感謝したいと思います。

依然として、コロナウイルス感染症は収束しておりませんが、モータースポーツ活動は当社にとって必要な活動であると判断をして今年は参戦することを決定いたしました。

また、今年からYaris Cupへの参戦とラリーへの社員ドライバー参戦へのチャレンジもスタートさせました。

どのカテゴリーでも共通するのは人財育成とお客様へのサービス向上を目的とすることです。

普段と違う場所で、しかもモータースポーツという場を通じて得られるものは他の何物にも変え難いものです。

10月には岡山で86/BRZ RaceとYaris Cupが併催されますので、多くのメンバーで参加、応援できることを楽しみにしております！

引き続き、皆様のご声援とご協力をお願いいたします。

チーム代表 玉置 竜



一六RACING チームアドバイザー 松井 孝允

皆様 初めましてレーシングドライバーの松井孝允と申します。
この度「ネッツトヨタ愛媛 一六RACING 様」のドライビングアドバイザーをさせていただくことになりました。

高村選手は初めてのオートポリスでありながらも、色々な勉強をしてきていたので、すんなり慣れることができ、しかもアドバイスをさせて頂くとそれをすぐに実践しタイムアップに繋げ、アドバイザーをさせて頂いてこんなに嬉しい事はなかったです！

予選はしっかりとタイムを刻み4番手とこちらがびっくりする内容でした。
チームとしては期待せずにいられない位置でのスタートでしたが、落ち着いたレース運びで4位チェッカーとベストな形でチェッカーを受けてくれました。

毎セッション成長していくチームと共に今シーズンの戦いが楽しみです。

今後も皆様と共に成長して行ければと思います！ありがとうございました。

GR Garage 松山 高村 浩平

いつも応援してくださりありがとうございます！

「久しぶりの走行&初めて走る車両とサーキット&雨」という何とも心臓に悪い2週続けてのレースを良い形で終わることができ、嬉しい限りです。

【Yaris CUP】

次戦以降、J.Spot問屋町の橋田君がドライバーを務めるため、自分はできるだけ多くの情報を収集することを1番に考えておりました。

これからは自分がこれまで得た知識やスキルを橋田君に伝えつつ、お互いに高め合いながら、切磋琢磨できるよう頑張りたいと思います。

【86/BRZ Race】

4位という自己最高位で終わられたという事はもちろん良かったのですが、それ以上にクルマから伝わる情報を今まで以上に感じられるようになった事が良かったと思っています。

今までは、セッティングしてもらったクルマに自分が合わせて運転していましたが、これからは、自分の感じたことをエンジニアの皆さんに正確に伝え、ドライバーとエンジニアが一緒になって安全に速く走れるクルマを作っていこうと思います。

そう感じられた今回のレースは自分にとって非常に良い経験となりました。

この経験を今後のレースはもちろん、GRコンサルタントとしてお客様のクルマ作りのお手伝いができるよう活かしていこうと思います！



メカニック

監督／チーフメカニック

GR Garage 松山 西山 大智



活動再開後の久しぶりのレースはヤリスカップと86/BRZ Race 2週続けて異なる2つのカテゴリーに参戦いたしました。

富士スピードウェイでのヤリスカップは、車両到着が直前になり練習走行を行う間もなく、ほとんどぶっつけ本番になりました。

とにかくドライバーが運転しやすいセッティングを見つけよう…という矢先、雨量が増して前日の練習走行はほとんど何もできずに予選・決勝を迎える形になり多少の不安もありましたが、参加していた他のチームの方々から情報をいただきながら無事完走することができました。

次の週はオートポリスでしたが、ドライバーも初めて走行するサーキットということで、走行枠を多く確保し走り慣れる事を目的をしました。しかし、オートポリスは走行枠の間隔が短く、また86とYarisの2台が練習走行をしたためメカニックとして参加していた亀岡さんと橋田君は非常に忙しかったと思います。

今回、レース前の車検で初めて車高が再検査となり、測定機器を借りて車高調整やアライメントの調整を現地でしたりと他にもたくさんの課題が見つかりました。レースウィークを通して準備不足な面もありましたが、86は無事完走し過去最高の4位でチェッカーを受けることができ良かったです。

次回は7月末に今回と同じオートポリスでYaris Cupに参戦しますが、ドライバーは橋田君、チームサポートの高村君は橋田君へのアドバイスやサポートをする新しいチーム編成で参戦します。今回見つかった課題を一つずつ解決しチームとしてより良い活動にし、橋田君が無事デビュー戦を迎えられるようにしっかりと準備していきたいと思います。

J.Spot問屋町 橋田 直樹

今回、ヤリスカップと86レースのメカニックとして参加させていただきました。

ヤリスカップは、練習走行初日から大雨であり前回走行ができなかったもので、交換しないといけない部品も少なく、作業があまりなかったのが残念でした。

しかし、第1回大会にも関わらず、サーキット走行をしていると緩むボルトの箇所などが知れたので、日常業務でも意識して点検整備していきたいと思いました。

また、次戦のオートポリスでは初めてドライバーとして参加しますので、安全第一に走行し、綺麗な状態で帰ってきたいと思います。

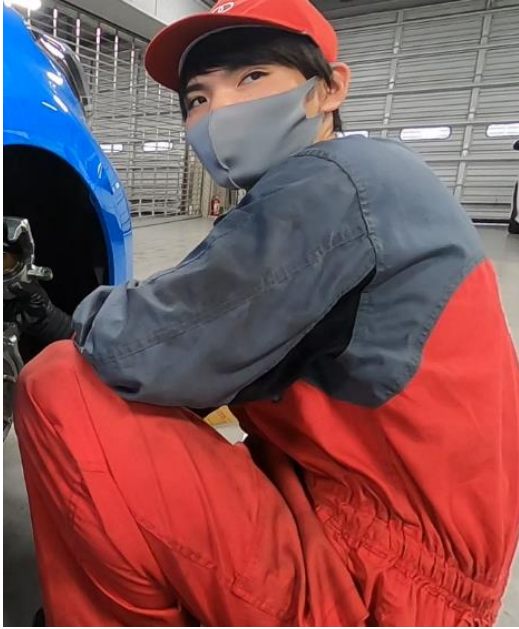
86レースでは、時間の大切さを改めて実感しました。

走行枠の開始時間になってもまだ作業していたりして、高村さんの走行時間を削ってしまったことを反省しています。

約束した時間までに車両を完璧な状態にしておくことは日常業務でも大事なことだと思いますので、次戦では今回感じた反省点を頭に置いて参加したいと思います。



7月31日 Yaris CUP 第3戦オートポリスがデビュー戦となります！
応援よろしくお願いします！



Audi松山インター 松本 亮祐

今回Yaris CUPに参加させていただき、レースに参加する人やその場の雰囲気を感じることができました。

悪天候の中でしたが、自分にできることは全力で取り組みました。

無事にレースも完走することができたので、ベストは尽くせたのではないかと思います。

また、他のチームの方々と同じピットだったという事もあり、レースや車について色々な話が聞けたこともスキルアップに繋がる良い経験となりました。

J.Spot大洲 亀岡 裕

今回大分のオートポリスで開催された86レースに参加させていただきました。初めての体験でしたので右も左も解らない状態でしたが、GRガレージの皆さんをはじめオウルテックさんのサポートも無事に活動を行えました。

現場でしか分からない空気、音、熱量を感じレース活動の難しさ、それと同時にレース完走時の喜びを活動を通して体験できました。

参加する前の私もそうでしたが、レース活動に懐疑的な方もいらっしゃると思います。しかし、自分自身で体験することによってその考えは大きく変わります。エンジニアを含め社員全員が積極的に参加してもらいたいです。

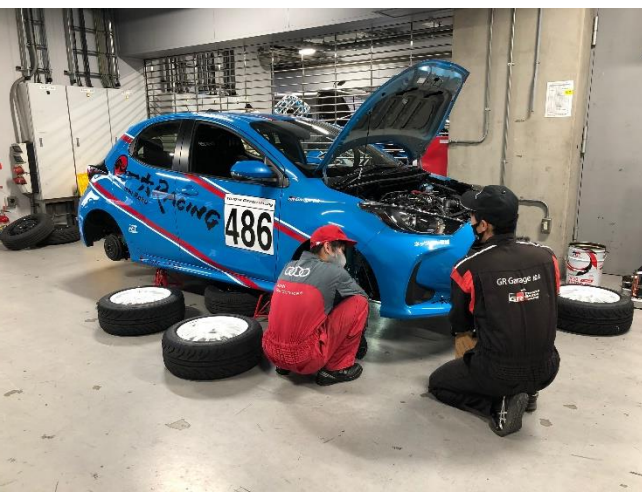
今回の経験を活かし今後の日常業務に励みたいと思います。

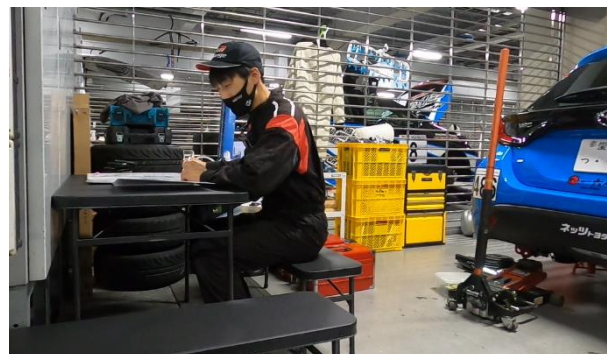
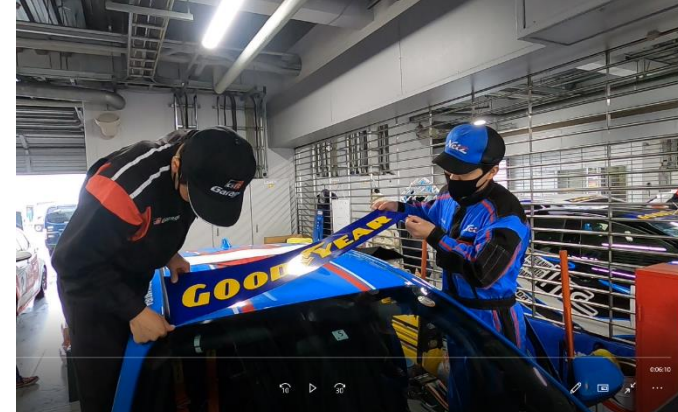
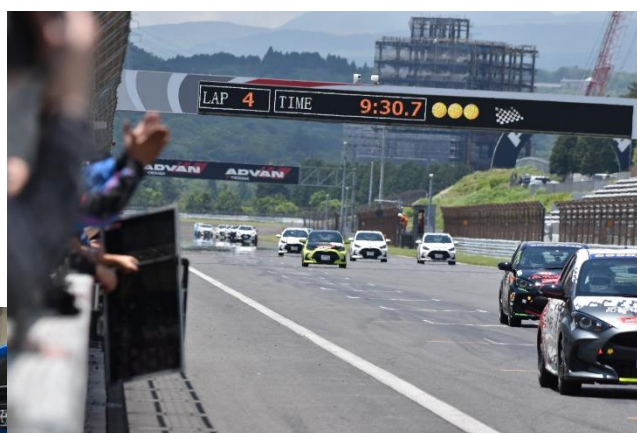
貴重な体験をさせていただきありがとうございました。





GALLERY





GALLERY

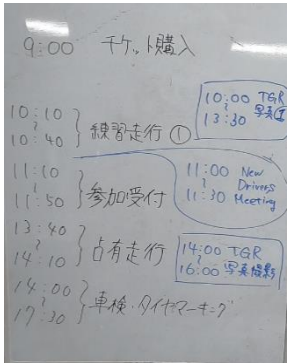


GR TOYOTA GAZOO Racing Yaris cup





GALLERY



GALLERY



GR86/BRZ Race



GALLERY



GR86/BRZ Race





GALLERY



「今日の一句」
安全に
いっしょ通りで
いっしょだよ
玉置竜



GR86/BRZ Race





レース実況付き

こちらからレース中の86車載映像をご視聴可能です！

チャンネル登録もお願いします